

大阪鶴見ロータリークラブテーマ「Refine より良いクラブへ」

幹事報告

代、副幹事： 小栗 隆

中森幹事がお休みなので、代わりに幹事報告をさせていただきます。

本日は、4月1日理事会の報告をいたします。

先ずは、台北華朋RC 24周年記念式典に参加される5名の方の一部費用を負担することを承認しました。

又、参加費1万円×5名分とお土産代3万円程となります。

又、いよいよ開催日が近づいてまいりました40周年事業について、津野委員長から熱く報告がありました。各役割分担、スケジュール、写真撮影、前夜祭をどうするかなど細部にわたるところまで打合せをしました。

継続して、開催日まで細かく詰めていきたいと思えます。成功させるため、皆様もご協力お願いいたします。

代、副幹事 小栗 隆

災害支援PJ委員会報告

委員長 大草 修

大船渡大規模山林火災・災害支援金ですが、募金の詳細は、下記の通りです。

3/25	¥18,000-
4/1	¥14,400-
合計	¥32,400-

4月4日に地区へ送金いたしました。
ご支援、ありがとうございました。

広報・IT・会報・雑誌委員会報告

「ロータリーの友」4月号 記事紹介

委員 源 壽美子

「Rotary ロータリーの友」2025年4月号推奨記事をご紹介します。

国際ロータリーでは、2021年に「環境」を重点分野に指定し、2022年からは、4月を「環境月間」と設定しました。是非みなさんも、クラブで「環境」に貢献できるプロジェクトに取り組んでみてください。

P4-5 【[RI] ステファニーRI会長のメッセージ】

「新たな始まりの季節」と題し、春という新たな季節の始まりにカナダのRCの「スーパ・シャック(スーパ小屋)」の取り組みを紹介。

P31 [RI] ロータリー財団管理委員長からのメッセージ。「持続可能な環境の保護」 環境の保護は長年ロータリーの活動で重要な部分で2019-20年重点分野に「環境」を加えました。

「環境月間」の今月、どんなインパクトをもたらされるか、考えてみませんか。

P7-11 【「環境月間」特集】

目指せ!防災のTKB48(トイレ・キッチン・ベット)』
防災に関する日本

とイタリアの違いを紹介しています。境月間」の今月、どんなインパクトをもたらされるか、考えてみませんか。

P24-25 【探訪⑤】

THE PARTENER シリーズ5回目は米山梅吉記念館です。地区や各クラブ、ロータリーアンが良く訪れる米山梅吉を偲ぶ記念館は50周年を迎えました。

よねやまだより P20-21 新シリーズです。日本に暮らす米山奨学生たちの声をとどけます。

😊 NIKONIKO箱 😊

¥8,000.-

累計 ¥402,000.-

秀島会員 突然に喜寿のお祝いを頂き、ありがとうございました。
もはや喜寿かとおどろきました。

大阪鶴見RC国際交流基金

¥2,000-

累計 ¥169,000.-

秀島会員 来年度の研修会に出て来ましたが、米山の寄付がピンチです。

22-23年度 2位(55,000円/一人)、
23-24年度 65位(16,653円/一人)で今年度も達成率が悪いです。
寄付目標は25,000円/一人です。
よろしくお願いします。



クラブフォーラム 青少年奉仕部門

教育現場の現況と修学旅行の移り変わり ～そして子供たちは～

講師：名鉄観光サービス(株) 関西営業本部
大阪教育・スポーツ支店 中谷 佳和 様

担当：小栗会員



教育現場の現況と修学旅行の移り変わり(～そして子供たちは～)を題目として卓話を実施。

自身の簡単なプロフィールの後教育現場が抱える課題(悩み)について語る。小中学校現場では環境の変化として子供たちの多様化、教師の長時間勤務による疲弊をはじめ問題が複数化。

新しい動きへの対応として新学習指導要領への対応、GIGAスクール構想(ICTの活用)に加え通常学習や行事指導、保護者対応、人間関係への介入等多岐にわたる。

高校現場ではある程度人格形成されてきた生徒に対し確かな知識、人間性、スキルを養う様々な取り組み＋通常授業となる為タイトな時間割となっている。

変わりゆく修学旅行の今昔

団から個へ(選択の自由と多様性)が一気に加速化している。

昭和～平成初頭にかけて団体貸切列車、現地に着けば全日程バスを連ねて移動するスタイルがスタンダードだったが、平成20年代以降から班別や個人選択制が主流となり活動を共にする人数が減る傾向。全学年揃うのは食事の時間のみといった事も珍しくない。

教えるから考えるに変化(探求学習必須)

バスガイドさんや添乗員、先生といった大人から話をききながら名所旧跡を巡る修学旅行から現在は事前学習(たびまえ)、現地研修(たびなか)、事後学習(たびあと)といった流れで子供たちが考えるタイプが主流で日々の学習に繋げていく。

見学から体験へ(アクティブラーニング)

名所旧跡の見学等観光がメインだったものから体験や地域の方々との会話を通じ新たな価値観を見出していくスタイルに変化してきておりタクシー自主研修や民泊体験等が代表的な体験となる。

当社が取り組む共創事業の実例紹介

現在の学校教育に対応する為、独自の商品展開や課題解決型提案を行っている。

『MEITETSU SECOND SCHOOL』親子対象、本物講師による本場での本当の体験を提供

『マチ探』 マチナカをフィールドとして歴史や特色、街の工夫等を学ぶ専用アプリ

『SDGsカードゲーム』 カードゲーム上でSDGsをチームで達成していくプログラム

現在の子供たちとの向き合い方

好きなこと(興味のあること)を伸ばしていく。

食わず嫌いの解消。

群れることを苦手とする子供多いためコミュニケーション能力を養う支援が必要。

最後に・・・ 子供たちには無限の可能性がありそれを見出して育むのが大人の役割。



出席報告

4月8日【1861回】

会員数	27名	ビジター	0名
(内出席規定免除)	8名	ゲスト	1名
出席会員	16名中 10名	出席総数	15名
出席免除会員	8名中 4名	前々回	M/U 5名
休止会員	3名	修正出席率	3月25日 90.00%
出席率	70.00%		

担当：濃添会員



www.rotary.info

ROTARY

121万の
ボランティア会員
世界200カ国

ロータリーソング

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

R-O-T-A-R-Y

R-O-T-A-R-Y,
that spells Rotary
R-O-T-A-R-Y, is known on land and sea
From North to South, from East to West
He profits most who serves the best
R-O-T-A-R-Y,
that spells Rotary

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永遠に栄えよ 我等のロータリー

我らの生業

我等の生業さまざまなれど
集いて図る心は一つ
求むるところは平和親睦
力むるところは向上奉仕
おゝロータリアン 我等の集い

限りなき道ロータリー

奉仕の理想 胸に秘め
友情花と咲かせつつ
生きよう今日も ニコニコと
一筋の道 ロータリー
限りなき道 ロータリー

それでこそロータリー

どこで合っても やあと言おうよ
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ ローローロータリー

町に灯(ともしび)を

出会いの挨拶してごらん
並木さらさら葉から葉へ
人にやさしい町の風
ロータリー ロータリー
廻って 守れ 風車になって
地球がきれいな息をする

われらがロータリー

「聞こえるかい 熱い心の高鳴りが」
夢を世代に受け継いで
今日も明日もその先も
胸いっぱい友情深め
肩組んで 謳おう
われらが ロータリー